

# 当院の小児科を受診・入院された 患者さんへのお願い

当院では、小児周産期医療における医療の質の指標の他施設比較研究に協力しています。

この研究では、全国の小児・周産期の診療科がある病院でどのような治療が行われているかを、疾病ごとに他施設間で比較し、それぞれの病院の特徴を評価し、医療の質を改善させることを目的としています。

2028年3月31日までに当院の小児科を受診・入院された方が対象となります。対象となる方におかれましては、何卒、趣旨をご理解の上ご協力賜りますようお願い申し上げます。

## 1. 利用する情報の内容

レセプトデータ（当院の小児科を受診・入院された患者さんの医療費を計算するために、病名や診療内容のデータやその組合せにより分類したDPCコード（病気の識別番号）などが含まれます。）

## 2. 登録する情報の管理・提供

この研究は、セキュリティの高い新しい技術である秘密分散・秘密計算技術を用いてデータ分析を行います。患者さんの氏名、住所など本人を特定できる一切の個人情報とは調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

また、本研究の成果は、「戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）第3期先進的量子技術基盤の社会課題への応用促進」に関連する会議、報告会、学術集会、学術論文で発表される可能性があります。その場合でも、ご提供いただいた患者さんの氏名や住所などの個人情報が公表されることはありません。

## 3. 登録の拒否や登録情報の確認

本研究にデータを使用されることを拒否される方は、担当医または小児科スタッフにお知らせください。

なお、登録を拒否されたことで日常の診療等において患者さんが不利益を被ることは一切ございません。

### ○研究責任者

国立成育医療研究センター 社会医学研究部 室長 大久保祐輔

### ○戦略的イノベーション創造プログラム（SIP）「先進的漁師技術基盤の社会課題への応用促進」3）秘密計算技術の社会実装事例の構築研究代表者

NTTドコモビジネス 櫻井陽一